

行政平成27年度 評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名 溝部幸基)

整理番号	グループ名	事務事業名	平成24年度の評価結果					平成27年度の評価結果				議員評価 「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「▲」やや不足 「×」不足	評価コメント	
			項目別評価	担当課評価	庁内評価	外部評価	議会の評価		項目別評価	担当課評価	庁内評価			外部評価
							評価	説明						
1	総務・企画グループ	町民運動対策費	A	A	A	A	B	現在の運動内容を見直し新たな視点での整理が必要であり、全町的な運動展開に期待します。	A	A	A	A	△	<ul style="list-style-type: none"> 全町的な運動展開に繋がっていない。 活動内容が周知されていない。実質的に運動に参加している人数は少なく固定化されていないか。(広報紙、防災無線等の活用、町内会事業として位置づける) 防災、子育て、ごみ減量化(循環社会)等の視点で見
2	総務グループ	生活館等管理費	A	A	A	A	A	今後の管理方針を含め統廃合等を町内会と十分に協議のうえ、方向を示すことが必要です。	A	A	A	A	△	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設維持保全計画の基本方針に基づき、今後の対応を充分検討すべき。(統廃合・維持補修等) 検討、協議資料として、会館の利用状況を詳細(会議・葬儀等利用目的、公私等)にまとめ示すべき。
3	総務グループ	災害対策費	A	A	A	A	B	事業概要と手段の関連や活動指標も含め内容の精査が必要です。(戸別受信機の早急な整備)	A	A	A	A	△	<ul style="list-style-type: none"> 戸別受信機の利用状況を調査し、不具合等(利用方法、電池交換等)を確認し正常な利用を徹底するよう心掛けていただきたい。 町内会活動として、防災意識を啓蒙する仕組が必要。 防災無線の有効活用を検討すべき。(会議・行事・イベント等の案内・回覧板の減量)
4	住民グループ	社会福祉費	A	A	A	A	A	※「6 社会福祉総務費」と予算分離。(H24評価結果は「6 社会福祉総務費」と同じ内容。)	A	A	A	A	○	
5	住民グループ	戦没者追悼式事業費	A	A	B	A	B	遺族会とも協議のうえ戦争のない平和への誓いを行う行事として新たな展開の検討が必要です。	A	A	A	A	△	<ul style="list-style-type: none"> 遺族の皆さんが高齢化し、参加者が減少傾向が続いております。 戦没者追悼の思いも込めて、戦争のない恒久平和を祈念する、ふくしま「平和の町」宣言をし、全町あげて「平和」について考える日として位置づけてはどうか? 7月14日(柳艦襲撃:従来追悼式)or8月15日(終戦記
6	保健福祉グループ	社会福祉総務費	A	A	A	A	A	温泉優待券制度をより利用しやすい内容へ見直すことによる利用者増の相乗効果に期待します。	A	A	A	A	○	
7	保健福祉グループ	安心生活創造事業費	B	A	A	A	A	特になし。	A	A	A	A	○	
8	保健福祉グループ	介護予防・生活支援事業費	A	A	A	A	A	高齢者が増えことから引き続き利用者サービス充実に向けた検討が必要です。	A	A	A	A	○	

行政平成27年度 評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名 溝部幸基)

整理番号	グループ名	事務事業名	平成24年度の評価結果						平成27年度の評価結果				議員評価 「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「▲」やや不足 「×」不足	評価コメント
			項目別評価	担当課評価	庁内評価	外部評価	議会の評価		項目別評価	担当課評価	庁内評価	外部評価		
							評価	説明						
9	保健福祉グループ	予防費	A	A	A	A	A	特定検診の重要性を町民に周知するとともに受診率アップに向けた検討が必要です。	A	A	A	A	○	
10	保健福祉グループ	子宮頸がん等ワクチン接種事業費	B	A	A	A	A	特になし。	B	A	A	A	△	・子宮頸がんワクチンの接種については、副作用問題に対する明確な見解が示されていない状況にあり、慎重に対応されたい。
11	保健福祉グループ	老人保健費	A	A	A	A	A	リハビリ環境を充実するための検討が必要です。	A	A	A	A	○	
12	保健福祉グループ	女性特有のがん検診推進事業費	A	A	A	A	A	受診率アップに期待します。	A	A	A	A	○	
13	農林グループ	農業施設維持管理費	A	A	A	A	A	特になし。	A	A	A	A	○	・農業従事者の離農、高齢化、後継者不在等により休耕地が増加する状況下で、効率的な施設の維持管理となっているかの検証が必要。 ・大変厳しい状況ですが、施策の留意すべき原則は、「最小の経費で最大の効果」と「公平性」であり、投資に対する生産性の効果を念頭に検証し、成果を示す必要
14	農林グループ	民有林振興事業費	A	A	A	A	A	特になし。	A	A	A	A	△	・民有林全体の状況が、どこまで把握されているのかわからない。 ・町有林同様、事業を受託する森林組合の経営状態に不安要素がある。 ・衰退する林業の業としての維持、再生は非常に難しい。 ・森林組合の件も含め、森林整備の抜本的な
15	水産グループ	漁港管理費	B	A	A	A	A	特になし。	A	A	A	A	○	
16	商工観光グループ	労働諸費	A	A	A	A	B	出稼者の状況をきちんと把握し、実態に即した事業の見直しが必要で	A	A	A	A	△	・事業の硬直化、固定化が見られる、現状をしっかりと分析し、効果的な事業の改善、新規事業の工夫が必要。 (実態の把握、事業の見直し等)

行政平成27年度 評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名 溝部幸基)

整理番号	グループ名	事務事業名	平成24年度の評価結果						平成27年度の評価結果				議員評価 「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「▲」やや不足 「×」不足	評価コメント
			項目別評価	担当課評価	庁内評価	外部評価	議会の評価		項目別評価	担当課評価	庁内評価	外部評価		
							評価	説明						
17	商工観光グループ	商工振興費	B	A	A	A	A	特になし。	A	A	A	A	○	
18	商工観光グループ	地場産業開発研究事業費	B	B	B	B	B	活動内容(実績)が見えにくいので効果的な活動の展開に期待します。	B	B	B	B	△	・事業の硬直化、固定化が見られる、現状をしっかりと分析し、効果的な事業の改善、新規事業の工夫が必要。 ・設立主旨を再認識し、事業者の主体的な参画を喚起する対応が必要。
19	商工観光グループ	青函トンネル記念館管理運営費	A	B	B	B	B	斬新的な集客体制の整備に期待します。	A	A	A	A	△	・情報発信が不足している。 (日本・世界のトンネル、北海道新幹線等に関する情報)
20	建設水道グループ	道路維持費	A	A	A	A	A	最低補償制度(除排雪)の再検討と町民の除雪体制に対する協力意識の醸成が必要です。	A	A	A	A	△	・業者の対応に差があり、その事での住民の不公平感があります。(業者への指導徹底、住民への周知が必要と思います。)
21	建設水道グループ	住宅管理費	A	A	A	A	A	特になし。	A	A	A	A	○	・経費節減のため、街灯のLED化を急ぐべき。
22	学校教育グループ	私立学校振興費	B	A	/	/	A	特別活動(遠足や体験学習)に対する支援の充実も必要です。	A	A	/	/	○	
23	生涯学習グループ	成人教育費	B	A	/	/	A	町民ニーズの把握とリーダーの養成をきちんとすることが必要です。社会教育中期計画の策定に併せて事業精査が必要です。	A	A	/	/	○	
24	生涯学習グループ	青年教育費	B	B	/	/	B	少子高齢化や晩婚化に対応した生活スタイルを学ぶ機会提供も必要です。社会教育中期計画の策定に併せて事業精査が必要です。	A	A	/	/	△	・対象者が年々減少している状況ですが、町民全体で祝福する工夫が必要と思います。(町民一般への出席要請、プログラムの工夫) ・次代を担う青年の教育が、成人式のみで良いのか？

(様式1)

行政平成27年度 評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名 溝部幸基)

整理番号	グループ名	事務事業名	平成24年度の評価結果					平成27年度の評価結果				議員評価 「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「▲」やや不足 「×」不足	評価コメント	
			項目別評価	担当課評価	庁内評価	外部評価	議会の評価		項目別評価	担当課評価	庁内評価			外部評価
							評価	説明						
25	生涯学習グループ	少年教育費	B	B	/	/	B	全町民で青少年を育てる意識を持ち事業を展開する必要があります。社会教育中期計画の策定に併せて事業精査が必要です。	A	A	/	/	○	
26	生涯学習グループ	町民プール運営費	A	A	/	/	B	利用者に親しまれる管理と安全を重視した運営が必要です。社会教育中期計画の策定に併せて事業精査が必要です。	A	A	/	/	△	・利用期間の延長、学校教育での活用を検討すべき。